

vol. 66  
2021.8 甲府西高情報誌  
西高のステージへ!



山梨県立甲府西高等学校  
Kofu Nishi High School

stage



## 第70回鳳凰祭

6月23、24日YCC県民文化ホールにて学園祭を実施しました。コロナ禍のため、昨年に引き続き内容を変更しての開催となりましたが、クラスやブロック、部活動で準備してきた成果を披露することができました。

「新西紀ウエストゲリオン～西高生よ神話に70～」のテーマのもと、今年も鳳凰祭が行われました。コロナによるたくさんの制約があるなかでも、西高生全員で知恵を出し合い、普段と変わらない盛り上がりを見せ、青春の1ページにこの鳳凰祭が刻まれたと思います。執行部長を経験したことで、コロナ禍でも一丸となれば、困難を乗り越え物事を成し遂げられる大きな力になるということを学んだので、これからの生活でも活かしていきたいです。 鳳凰祭執行部長 望月 瞳澄(竜王北中)

### オープニング



声を出さずに盛り上がる工夫をたくさんしました

### 大空杯



スマートフォンを使ったクイズ大会や男装女装コンテストで大盛り上がり



### 年次対抗



1年次は手作り楽器、2年次はダンス、3年次は演劇をクラスごとに発表しました



### 幕間



ダンスや歌で幕間を楽しませてくれました

### 文化部パフォーマンス・展示



ホールと学校で、日頃の文化部の活動を発表することができました



### エンディング



エンディングで西高が一つに!



学園祭をまとめたブロック長たち

手作り楽器。それは70回目の鳳凰祭にして初の試みでした。中学とはまた違う本格的な準備に手こずりながらも、多くの方の助言、何よりもクラスの協力があったので1年生なりに初めての鳳凰祭で大成功を収められた気がしています。1年生のみんな、素敵な発表をありがとう! 1年次対抗部門長 武井 アンリ(山梨南中)

本番の裏側に関われたからこそ、学べたことがあります。詳細に残されていた昨年度以前の資料、多くの方々の努力やご尽力、特にブロック長を中心とした声を出さない盛り上げ、そのどれを欠いても今年のステージは成り立ちませんでした。日々変わりゆく状況の中で、来年も後輩が最善を尽くすことができるように、次に繋げていきたいと思います。最後までご協力いただきありがとうございました。 2年次対抗部門長 深澤 和(甲府北東中)

今年の3年次対抗部門では新型コロナウイルスの影響下で様々な制約がある中、なんとか無事に年次としてやり遂げることができました。どのクラスも素晴らしい発表で、多くの方の胸に響いた演劇だったと思います。3年生の皆さん、ありがとうございました。 3年次対抗部門長 菊池 勢和(上条中)



ポスターデザイン

3年 森下 七菜(甲府南西中)

## 定期演奏会

### 音楽部

様々な制約がある中、各々が最善を尽くして3月29日に第50回定期演奏会を無事開催できました。この経験で、これまでの成果を発揮する達成感を知り、充実した経験となりました。皆さんに支えられたことへの感謝を胸に、今後も頑張ります!

2年 清水 優希(甲府北西中)



### 吹奏楽部

5月22日の第44回定期演奏会のために、昨年度からクラシック、ポップス、マーチング等、準備を重ねてきました。様々な制約の中、例年通りいかないことも多くありましたが、お客様に感謝の気持ちや音楽の楽しさを伝えることができ、開催できたことを嬉しく思います。

3年 田和 宏朗(敷島中)



# 1年次生からの メッセージ!!

— My n-stage —

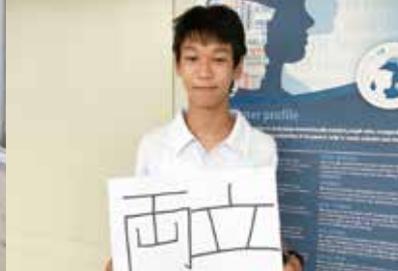
**先輩** たちに聞きました!

**青:** 私の西高での夢

**緑:** 西高のいいところ



**保坂 優奈** (櫛形中出身)  
仲間とのコミュニケーションを通じて、互いに学び、高め合うことができます。



**幸田 拓己** (玉幡中出身)  
切磋琢磨できる仲間がいる環境で日々の勉強も部活動もどちらも全力で取り組みたいです。



**大川 千尋** (韭崎西中出身)  
ルールや規制が少なくても、生徒がその理由を理解し、秩序を持って生活出来ている所です。



**神戸 万歩** (白根御勅使中出身)  
最高の仲間たちと互いに切磋琢磨し高め合い、勉強と部活の両立で充実した毎日が送れます!



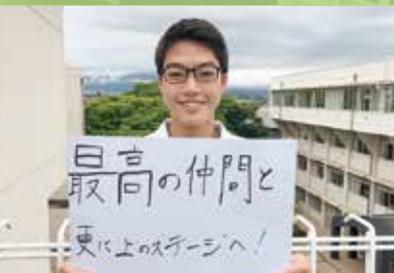
**武田 輝幸** (双葉中出身)  
新しいことに挑戦し、勉強も部活動も全力で取り組み、充実した高校生活を送りたいです。



**野沢 南桜** (甲西中出身)  
勉強にも部活動にも、とても力を入れているところ!先輩とも仲良くなって、楽しく過ごせます!



**齊藤 力輝** (竜王中出身)  
学校行事や部活動に積極的に参加し、人と関わる機会を多く持ちたいです。



**山田 悠太** (甲府北西中出身)  
志が高く素敵な人達がたくさん集まります。この最高の環境で、人としてさらに高みを目指します。



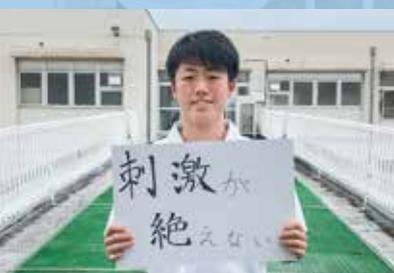
**末木 杏也采** (敷島中出身)  
いろいろなことに挑戦できる機会と、背中を押してくれる環境があります。



**小林 璃瑠** (梨大附属中出身)  
大人になった時に後悔しない為に一日一日を大切に夢に向かって一生懸命努力したいです。



**飯島 裕次郎** (富竹中出身)  
レベルの高い仲間と一緒に学び、行事をみんなで楽しみ、充実した高校生活を送ることができます。



**水石 芽吹** (甲府西中出身)  
勉強、課題、部活と様々なことに追われる毎日ですが、志の高い仲間がいるから乗り越えられます。



**神宮寺 里奈** (甲府北中出身)  
恵まれた仲間と環境の中、勉強も部活動も常にベストを尽くしたいです!



**今井 結愛** (甲府北東中出身)  
勉強も部活動も学校行事も、最高の仲間と共に意識を高め合いながら、全力で楽しめます!



**松七五三 珠緒** (甲府南西中出身)  
勉強も部活、青春も後悔ないように仲間と一緒に楽しみたいです!



**松本 唯花** (上条中出身)  
課題に部活に勉強で毎日大変だけど、いつも笑顔で楽しく頑張っていきたいです!



**望月 咲良** (市川中出身)  
基礎固めの勉強方法の指導や家での勉強についての相談など、様々な形でサポートしてくれます。



**見代 遥花** (田富中出身)  
歌うこと、学ぶこと、踊ること、どれも私の大好きなことです。思う存分探究していきたいです!



**穎川 太郎** (山梨南中出身)  
個性的な仲間、魅力ある先生、自分を高められる環境、かけがえないものがここ西高にあります!



**秋山 翔弥** (御坂中出身)  
先生も生徒もみんな良い人でびっくりしています。西高にして良かったと心から感じています。



**阿山 裕亮** (押原中出身)  
仲間と共に切磋琢磨し勉強、部活動そして日常生活の充実した日々を送りたいです。



**雨宮 佑貴** (浅川中出身)  
高い志を持った仲間と共に切磋琢磨し、充実した学校生活を送ることが出来る所です!



**上垣 茉紘** (春日居中出身)  
ベストを尽くして明るく過ごすをモットーに、日々成長して笑顔で楽しい三年間にしたいです!

# 柔軟な対応力 深める力 高め合う力

甲府西高は3つの力で皆さん一人一人を次のステージへと導きます

## 幅広く柔軟に対応した専門性の高い学びで自己実現を支援

### 進学重視型 単位制

興味関心や個に応じた授業を単位制で実現し、多様な進路決定をサポートします

本校では、進学重視型単位制としてのメリットを生かして幅広い学校設定科目を開設し、希望や適性に応じて基礎から応用まで柔軟に対応したきめ細かな授業を展開しながら、生徒一人一人の進路実現を後押しします。国際バカロレアの科目を導入するなど、グローバル化に対応した教育も充実しています。



### 新たな大学入試にも柔軟に対応

国際バカロレアの良さなどを生かした授業改革で、実践的英語力、状況を整理する読解力、複眼的思考力など、入試改革に対応した学習に努めています。

受験に必要な自己管理能力養成のため、学習手帳を活用した指導にも力を入れています。

## 主体的に学ぶ力を引き出し、学びを深化させていく学習を推進

### 学びを深める 65分授業

65分授業や課題論文により、主体性と課題発見・解決能力を育成します

本校では、実験、研究、討論、発表などを授業に取り入れ、単に知識を獲得するのではなく、知識を学び、課題解決に活用し、振り返るといった探究的活動を行い、揺るぎない学力を育成しています。問い立てを重視した課題論文にも取り組み、思考力や論述力の養成にも力を入れています。



### ICTによる情報活用能力の育成

本校は、マイクロソフト社と連携し、教育におけるICTの効果的活用についての研究と実践に取り組みました。これからの時代、情報活用能力は基盤ともいべき資質能力であり、ICTを有効に活用しながら、時代に即した学ぶ力の育成を図っています。

## 高い目標を持った仲間との切磋琢磨

### 自分を高める 仲間の力

意欲ある仲間とともに目標に向かって努力する環境があります

高校生活においては、進路への不安に悩み、ストレスを感じることもあるかもしれません。本校には、同じように高い目標を持ち、その実現に向けて努力しようとする仲間がすぐそばにいます。お互いに励まし合い、支え合うことで、より高いステージへと自分を押し上げてくれます。



### 垣根のない集団・部活動との両立

本校はフラットなクラス編制を採用しています。多様な生徒がいる集団で、互いに認め合い、刺激を受けることが自己の向上につながります。

また、多くの生徒たちは、部活動を通して心身を鍛え、感性を磨いており、同じ思いをもった仲間との挑戦が、友との絆を深めていきます。



—西高の更なる進化—

# 国際バカロレア (IB) の教育

## グローバル社会を見据え、新たな教育手法に挑戦し、教育を変える

グローバル化や技術革新などが進み、社会が大きく変化しています。こうした先行き不透明な時代に立ち向かい、よりよい社会の実現に参画していくためには、物事を自分なりに考え、新たな視点を見出し、深く追究していく力を身に付けることが求められます。

本校では、国際バカロレアの、高校生を対象とした教育プログラム“ディプロマプログラム (Diploma Programme)”を導入し、今年度より授業を開始しました。本校の単位制というメリットを生かしつつ、世界標準の学習機会を提供しています。

### ～国際バカロレアが求める 10 の学習者像～

IBでは、その教育理念を実現するために、具体的な 10 の学習者像を示しています。

- ・ 知識のある人
- ・ 挑戦する人
- ・ 振り返りができる人
- ・ 思いやりのある人
- ・ 信念をもつ人
- ・ コミュニケーションができる人
- ・ 探究する人
- ・ バランスのとれた人
- ・ 心を開く人
- ・ 考える人



### DP とは？

ディプロマプログラム(DP)では、所定のカリキュラムを2年間履修し、最終試験を経て所定の成績を取めると、国際的に認められている大学受験資格の国際バカロレア資格(IB資格)が取得可能です。プログラムは、探究を基盤とした指導がなされ、高度でバランスのとれた内容になっています。学習内容の一部には大学で扱われる分野も含まれ、大学での学びへの接続が期待されます。

### 多様な入試への対応

西高のDPでは、「英語」と「美術」の授業や試験は英語で行い、他科目は日本語で行います。そのため、進学先としては、海外大学に限らず、日本の大学も考えることができます。国公立大学の「IB資格利用の入試方式(各大学呼び名が異なります)」「総合型選抜」などは、DPで培った思考力・論述力・活用力が特に発揮できる入試方法です。



### 学びを自分でプロデュースする

DPの科目は、2年次以降の選択科目です。単位制である本校では、1年次にガイダンスが実施され、生徒それぞれが自己の適性や将来を考えて、DP科目や一般科目を選択し、自分なりの学習プランをデザインします。

IBの学びでは、学習者が、自ら学ぶ力も自分のものにしていくことを目指します。プログラム全体の中で、自主的にあるいは協働で、探究的な学びに取り組み、情報活用力や思考・表現に関するスキルの向上を図り、社会性や自己管理能力を身につけます。今年度、1期生が学習をスタートしました。生徒たちは、挑戦しがいいある探究課題に向き合い、ときには苦勞しながらも意欲的に取り組んでいます。

DPコーディネータ 野崎 康子

IBコースの授業最大の特徴は、先生の書いてくださった板書を写し書きして授業内容を理解するわけではないということです。そんなIBのコースを実際を選択し、授業を受けている中で、今までよりも「なぜ?」「ここをもっと知りたい!」という疑問や好奇心を持つようになりました。読んだ本についてプレゼンしあったり、自分の興味のある分野の科学実験をしたり、英語でディスカッションをしたり…敷かれたレールの上を歩くのではなく、自分の力で自分なりの道を作っていく、それがIBの授業です。

2年 清水 美保子(白根御勅使中出身)



校長 初鹿野 仁

## 自分と向き合うこと、自分を表現すること

高校時代は、人生に最も大きな影響を与えるといっても過言ではない時期です。将来のための進路実現が最大の目標であることは当然のこととして、学校生活の様々な場面で積極的に自身の可能性を追求することを通じて、自分と向き合うことが大切です。これにより、不確かな自分の輪郭は、少しずつはつきりしていくことになります。この意味において、学業はもちろん、部活動や学校行事を通した様々な体験は、将来の自分を築く上で、欠かすことができないものといえます。また、高校生活で培われた、ものの見方や価値観は、私たちの奥深くに留まり、気づかぬうちに未来の自分を構成する大切な要素となります。本校には、生徒の誰もが、真摯に学び、共に切磋琢磨することにより、自らの可能性を追求し、自身と向き合うための多彩な場面が用意されています。

自らを表現することもまた、とても大切なことだと考えています。表現することで、私たちの内面は解き放たれ、心の充実や安定が得られるのではないかと思います。コロナ禍により今よりも制限が厳しかった昨年と比較すると、表現手段は何であれ、自らを表現できる場があることが、どれだけ貴重であるかが分かります。学業、部活動、学校行事など、高校生活のすべての活動は、見方によっては、生徒自身を表現するための場でもあるといえるかもしれません。各部における発表会、県総合体育大会、全国総合文化祭など、すべてが生徒一人ひとりを表現する場であると私は考えています。先日行われた鳳凰祭もその1つであり、新型コロナウイルス感染防止対策のため、大変厳しい条件のもとであったにもかかわらず、西高生の持つ創造力と組織力が遺憾なく発揮された、素晴らしい表現の場となりました。また、今年度から始まった国際バカロレアの授業は、まさにことばを駆使して、議論することにより、生徒各自が自分を主張し、表現する絶好の場となっています。

西高というこの恵まれた舞台で、すべての生徒が自らと向き合い、自らを思う存分表現することで、将来に向けて大きく成長してくれることを願っています。

### 校訓

自己を知り、自己を深める

### 教育目標

自主・自律の精神と創造性を尊び、幅広い知性と豊かな人間性の涵養を図るとともに、常に自己と社会をよく見つめ、高い理想のもとで広く社会で活躍する人材を育成する。

## 部活動紹介

西高では多くの生徒が、勉強にも部活動にも力を入れています。やりたいこと、夢中になれることに、仲間と切磋琢磨して日々頑張っています。



- 【体育局】  
陸上部/ソフトテニス部(男・女)/テニス部(男・女)/野球部/スキー部/サッカー部/体操部/ハンドボール部(男・女)/バレーボール部(男・女)/バスケットボール部(男・女)/卓球部/弓道部/柔道部/剣道部/山岳部/水泳部/バドミントン部(男・女)
- 【文化局】  
演劇部/書道部/美術部/写真部/イラスト研究部/吹奏楽部/音楽部/茶道部/自然科学部/箏曲部/ダンス部/囲碁将棋部/文芸部/ESS部  
(特別局)放送部/新聞部

## 令和3年度 関東大会

### 体操部

昨年大きな大会がなく分からなかった自分の成長を実感できました。悔しい部分もあったので、この悔しさをインターハイにつなげていきたいと思います。3年 竹鶴夏凜水(白根巨摩中)



### 卓球部

私たち卓球部は1回戦を突破することができました。関東大会に出場している他校の人たちはレベルが高く、とても勉強になりました。3年 丹沢恵菜(梨大附属中)

### 陸上部

私は南関東大会で3000m障害に出場しました。全国レベルの速さに圧倒されるばかりでしたが、3年間仲間に支えられここまでやってこられました。陸上部は最高で最強の仲間でした。3年 関 宗幸(敷島中)



### 水泳部

7月20~22日に栃木県で開催された関東大会では、各々の目標に向かって限界まで挑戦し、支えてくれた方々に感謝するようなレースができました。

2年 遠藤叶大(若草中)

### 山岳部

私たち山岳部女子チームは10月に神奈川県で行われる関東大会に出場する予定です。他県のチームとの交流で様々なことを学んで来たいと思います。

2年 樋口和佳奈(押原中)



### 少林寺拳法

関東大会では、技を忘れそうになるくらい緊張しました。これからは、緊張に負けないよう、日々粉骨碎身の気持ちで頑張ります。

1年 渡邊南凜(押原中)

information HPIにて随時情報を更新中。是非ご覧ください。



Kofu Nishi High School

## 山梨県立甲府西高等学校

〒400-0064 山梨県甲府市下飯田4丁目1-1

TEL:055-228-5161 FAX:055-228-5164

URL <http://www.nishi.kai.ed.jp/>

発行日/2021.8 編集/広報委員会



\*stage /steidz/

[[立っている場所]が原義] — ㊄ (㊄ ~s/-iz/) ㊄

- 1 舞台、ステージ (◆世界の象徴)
- 2 [活動の]舞台、場所 [for, of]
- 3 (発達・発展などの)段階、時期

用例) 1 N-stage 西高生の時代(時期)  
2 N-stage 西高生の活動舞台